

# 第73期 報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

世界のネットワークを通じて環境にやさしく、  
安全と豊かなカーライフを創造して、社会に貢献する。

## 株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り  
厚くお礼申し上げます

ここに第73期(平成23年4月1  
日から平成24年3月31日まで)の  
報告書をお届けいたします。

代表取締役社長

坂田 信一郎



## 事業の概況

当期のわが国経済は、東日本大震災及び原発事故の影響を大きく受けましたが、生産活動の早期の回復と復興需要に支えられ、この間、歴史的な円高や原油価格の高騰、欧州の債務危機の再発懸念等、景気の下振れ要因を抱えながらも総じて緩やかな回復基調を辿りました。

国内の新車販売台数(軽を含む)は、前半、震災による新車生産の激減から前年同期比、記録的な減少となりましたが、サプライチェーンの急回復とともに、生産も軌道に乗り、後半の売上台数は前年同期比、大幅な増加となり、通期では前年比3.3%増の約475万

台となりました。

国内部門の主要販売先である自動車ディーラーでは前半、震災とタイの大洪水による新車供給の停滞から、売上の急激な減少を余儀なくされましたが、中古車の拡販やサービス業務による既存顧客の囲い込みに注力され、生産回復後の後半は、復興需要に加え、相次ぐ新型車の発売とエコカー減税の延長や補助金制度の復活を追い風に売上は好調に推移し、前半の不振を挽回されました。

このような環境下、自動車関連事業の国内部門では、オリジナル商品の提案・拡販に注力しながら、既存商品の改善・改良と新製品の開発に努めました。

運送事業対象の法令改正に対応したアルコール検知器関連では、業務用の新商品も含め、幅広い営業活動に取り組み、今期も売上代金の一部を財団法人交通遺児等育成基金に継続して寄付させていただきました。

海外部門では、中東などの資源国を中心に後半、一部回復の傾向が見られたものの、全般に円高の影響を受け、厳しい状況が続きました。

産業車両部品等につきましては、未だ需要回復に乏しく引き続きコスト削減に努めております。

これにより、自動車関連事業の売上高は前年比93%の126億42百万円、営業利益は89%の23億45百万円となりました。

移動体通信関連事業は、お客様の利便性向上の観点から、平成23年10月1日をもって当事業を丸紅テレコム株式会社に譲渡いたしましたので、売上高は前年比30%の6億89百万円、営業利益は31%の32百万円となりました。

その結果、当社グループの売上高は前年比84%の133億32百万円、営業利益は81%の15億67百万円、経常利益は86%の18億72百万円となり、減収減益となりました。

特別損益として移動体通信事業の譲渡益5億24百万円を特別利益に、静岡営業所ほか建替えに伴う固定資産除却損等70百万円を特別損失に計上し、当期純利益は前年比104%の13億20百万円となりました。

当期末の配当金につきましては、1株当たり前期比3円増配の13円とさせていただきます。

すでに中間配当金として1株当たり10円をお支払いいたしておりますので通期の1株当たりの配当金は23円となりました。

今後のわが国経済は、内需は復興需要と消費の動向が期待されますが、原子力発電の再稼動に絡む電力事情、原油価格の高騰や円高の動向、特に欧州危機の再発懸念や新興国景気への影響等、先行き予断を許しません。

こうした状況下、当社グループは新たな経営体制のもと、「自らの変革に挑戦し、開発型企業の経営基盤の強化」を図ってまいります。

具体的には、一人ひとりが市場の変化を機敏に先取りし、各メーカーとのコラボレーションや産学連携等、進めながら、ユーザーの期待を上回る新しい商品・サービスの開発を常に考えて行動する集団を目指してまいります。

予測される内・外の経営環境の変化に対しては、コンプライアンスとリスクマネジメント体制の強化を通じて社会貢献を誇りとする「開発型企業」として株主の皆様のご期待にお応えする所存でございます。

今後とも格別のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

代表取締役社長 坂田 信一郎

## 会社の概要

設立	昭和21年5月10日
資本金	10億100万円
従業員数	企業集団の従業員数 230名 当社の従業員数 219名

## 事業内容

自動車関連事業 当社／自動車用部品、用品および新商品ならびに関連サービスの開発・販売、輸出入  
連結子会社／産業車両用部品、付属品製造販売

移動体通信関連事業は、平成23年10月1日をもって丸紅テレコム株式会社に譲渡いたしました。

## 国内事業所

本社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話(06)6443-5182(代表)	大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)4803-5011(代表)
札幌支社	〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26 電話(011)241-8121(代表)	広島営業所	〒733-0821 広島市西区庚午北2-10-20 電話(082)507-7761(代表)
仙台支社	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-1-20 電話(022)231-9351(代表)	高松営業所	〒761-8031 高松市郷東町4-17 電話(087)881-4401(代表)
宇都宮営業所	〒321-0103 宇都宮市台新田町143 電話(028)658-2191(代表)	福岡支社	〒815-0031 福岡市南区清水4-7-14 電話(092)554-3100(代表)
関東支社	〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-13 大佳板橋ビル5F 電話(03)5943-9088(代表)	特販部	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)6479-3221(代表)
東京支社	〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-13 大佳板橋ビル5F 電話(03)5943-9088(代表)	東日本物流センター	〒349-1148 埼玉県加須市豊野台2-725-1 中越運送(株)埼玉ロジスティクセンター内 電話(0480)72-7110(代表)
静岡営業所	〒420-0816 静岡市葵区沓谷5-8-11 電話(054)261-3344(代表)	西日本物流センター	〒581-0813 大阪府八尾市泉町2-58 センコー(株)内 電話(072)925-5201(代表)
金沢営業所	〒920-0061 金沢市問屋町1-96 電話(076)237-6561(代表)		
名古屋支社	〒467-0875 名古屋市瑞穂区御剣町2-18 電話(052)882-1211(代表)		

## 海外事業所

デトロイト(米国)／シンガポール／ドバイ(UAE)

## 子会社

セントラル自動車工業株式会社 本社工場(大阪府)

## 株式の状況

(平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	80,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	20,020,000株
当事業年度末の株主数		2,943名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日産東京販売ホールディングス株式会社	1,060	5.86
日本精工株式会社	914	5.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	906	5.01
株式会社三菱東京UFJ銀行	901	4.98
東京海上日動火災保険株式会社	755	4.17
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	736	4.07
ゴールドマンサックスインターナショナル	692	3.82
上野 万里子	535	2.96
株式会社みずほ銀行	531	2.93
大同生命保険株式会社	410	2.27

(注1)日本マスタートラスト信託銀行株式会社の906千株は、上野久美子氏が所有する1,156千株の一部であり、有価証券管理信託口に信託されたものであります。なお、その議決権行使の指図権は、上野久美子氏に留保されております。(注2)持株比率は自己株式(1,924,565株)を控除して計算しております。

連結貸借対照表

資産の部	
科目	金額(千円)
<b>流動資産</b>	<b>11,359,649</b>
現金及び預金	7,504,034
受取手形及び売掛金	1,696,994
有価証券	1,299,806
商品及び製品	367,696
仕掛品	17,922
原材料及び貯蔵品	15,551
前渡金	162,676
繰延税金資産	210,307
その他	88,122
貸倒引当金	△ 3,462
<b>固定資産</b>	<b>6,096,467</b>
<b>(有形固定資産)</b>	<b>(2,003,413)</b>
建物及び構築物	539,490
機械装置及び運搬具	29,518
工具・器具及び備品	42,820
土地	1,391,583
<b>(無形固定資産)</b>	<b>(107,679)</b>
ソフトウェア	91,232
その他	16,447
<b>(投資その他の資産)</b>	<b>(3,985,374)</b>
投資有価証券	3,154,527
繰延税金資産	219,705
その他	612,199
貸倒引当金	△ 1,058
<b>資産合計</b>	<b>17,456,116</b>

負債の部	
科目	金額(千円)
<b>流動負債</b>	<b>2,640,719</b>
支払手形及び買掛金	1,207,443
未払法人税等	824,385
賞与引当金	202,955
その他	405,934
<b>固定負債</b>	<b>1,353,266</b>
繰延税金負債	16,757
退職給付引当金	908,345
長期預り保証金	27,960
未払役員退職金	392,488
その他	7,714
<b>負債合計</b>	<b>3,993,986</b>
純資産の部	
科目	金額(千円)
<b>株主資本</b>	<b>13,202,768</b>
資本金	1,001,000
資本剰余金	4,184,339
利益剰余金	8,712,131
自己株式	△ 694,702
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>259,362</b>
その他有価証券評価差額金	260,284
繰延ヘッジ損益	△ 922
<b>少数株主持分</b>	<b>—</b>
<b>純資産合計</b>	<b>13,462,130</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>17,456,116</b>

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

科目	金額(千円)	
売上高		13,332,077
売上原価		8,188,887
<b>売上総利益</b>		<b>5,143,190</b>
販売費及び一般管理費		3,575,711
<b>営業利益</b>		<b>1,567,478</b>
営業外収益		357,834
受取利息及び配当金	25,234	
持分法による投資利益	99,240	
その他	233,359	
営業外費用		52,446
支払手数料	13,644	
その他	38,802	
<b>経常利益</b>		<b>1,872,866</b>
特別利益		524,013
事業譲渡益	524,013	
特別損失		70,910
固定資産除却損	68,260	
ゴルフ会員権評価損	2,650	
<b>税金等調整前当期純利益</b>		<b>2,325,969</b>
法人税、住民税及び事業税	1,005,231	
法人税等調整額	1	1,005,232
少数株主損益調整前当期純利益		1,320,737
<b>当期純利益</b>		<b>1,320,737</b>

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	1,001,000	4,184,339	7,753,318	△ 694,175	<b>12,244,483</b>
当期変動額					
剰余金の配当			△ 361,925		<b>△ 361,925</b>
当期純利益			1,320,737		<b>1,320,737</b>
自己株式の取得				△ 527	<b>△ 527</b>
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
<b>当期変動額合計</b>	—	—	958,812	△ 527	<b>958,285</b>
<b>当期末残高</b>	1,001,000	4,184,339	8,712,131	△ 694,702	<b>13,202,768</b>

	その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	141,875	96	<b>141,972</b>	—	<b>12,386,455</b>
当期変動額					
剰余金の配当					<b>△ 361,925</b>
当期純利益					<b>1,320,737</b>
自己株式の取得					<b>△ 527</b>
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	118,408	△ 1,018	<b>117,390</b>	—	<b>117,390</b>
<b>当期変動額合計</b>	118,408	△ 1,018	<b>117,390</b>	—	<b>1,075,675</b>
<b>当期末残高</b>	260,284	△ 922	<b>259,362</b>	—	<b>13,462,130</b>

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 取締役と監査役 (平成24年6月27日現在)

取締役会長	福辻道夫
代表取締役社長	坂田信一郎
代表取締役副社長	村井尚
取締役	宮井智史
取締役	水谷等
取締役	柿野雅文
取締役	藤井俊和
取締役	近藤雅之
取締役	廣内学
取締役	鳥野善文
常勤監査役	石塚一博
監査役	池田正實
監査役	中山正隆

(注) 監査役 池田正實、中山正隆の両氏は、会社法第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

## 主要取扱商品 (国内部門および海外部門)

区分	主要商品名
シャーシーおよび トランスミッション部品	ベアリング サスペンションパーツ ユニバーサルジョイント クラッチディスク&カバー ディスクパッド ショックアブソーバー デフレンシャルギヤー
電装品および カーエアコン	バッテリー ホーン カーエアコンパーツ イグニッションパーツ&ケーブル
エンジン メンテナンス関係	エレメント エンジンオイル ピストン&ピストンリング エンジンメタル ウォーター・フューエル・オイルポンプ ガスケット タイミングパーツ エンジンオイル添加剤 (メタルトリートメント)
ケミカルおよび 美装・環境システム	潤滑油 ウインドケミカル他 洗車用品 車外美装システム 車内抗菌・防臭コーティング ウインドウガラス撥水コーティング
その他	アルコール検知器 ワイパーブレード その他部品・用品

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
上場証券取引所	大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行います <a href="http://www.central-auto.co.jp/outline/kabu.html">http://www.central-auto.co.jp/outline/kabu.html</a> 事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### 《ご注意》

1. 株式電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 《株式に関するお手続きについて》

#### ●特別口座に記載された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求	特別口座の口座管理機関 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
○単元未満株式の買取請求	
○住所・氏名等のご変更	
○特別口座の残高照会	
○配当金の受領方法の指定(※)	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会	株主名簿管理人 同上
○支払期間経過後の配当金に関するご照会	
○株式事務に関する一般的なお問合わせ	

(※) 特別口座に記載された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

#### ●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵便物等の発送と返戻に関するご照会	株主名簿管理人 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
○支払期間経過後の配当金に関するご照会	
○株式事務に関する一般的なお問合わせ	
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

## 開発型企業としての主な取扱商品



### ボディコーティング CPCペイントシーラント

- 国内での販売開始から20年以上。多数のユーザー様にご支持を頂いているボディコーティングです。
- 自動車の塗装面に透明な被膜を形成し、外的要因から塗装面を保護。新車のボディの美しい輝きを永きにわたり守ります。
- 普段のお手入れは水洗いだけでよく、車のお手入れ(洗車)をラクにします。



### ボディコーティング CPCガラスコート

- CPCペイントシーラントのノウハウと技術を基礎として生まれたガラス系ボディコーティングです。
- ガラス質被膜と、フッ素化合物被膜のハイブリッドタイプとして、高級感のある輝きと、汚れから守る効果を両立させました。
- 普段のお手入れは水洗いだけでよく、車のお手入れ(洗車)をラクにします。



### ボディコーティング ガラスコーティング ガードコスメ

- 高級感のある輝きや光沢を一層際立たせ、そして守る、ハイグレード・ボディコーティングです。
- 有効成分の含有率を高めたガラス質被膜とフッ素化合物被膜のハイブリッドタイプで、汚れをつきにくく、落としやすくして、外観の美しさを守ります。
- 普段のお手入れは水洗いだけでよく、車のお手入れ(洗車)をラクにします。



※日刊自動車新聞用品大賞2007「機能用品部門賞」受賞。



### ボディコーティング ガラスコーティング ガードコスメSP

- ハイグレード・ボディコーティングガードコスメのメリットはそのままに、撥水性を求められるユーザー様ご要望にお応えするべく、水弾き効果を高めました。
- ガラス質被膜の高級感のある輝きや光沢、フッ素化合物被膜の汚れをつきにくく、落としやすくする効果、両方を併せ持ち、車のお手入れ(洗車)をラクになるメリットなどはガードコスメと同様です。



上記のボディコーティングを施工されると、普段のお車のお手入れは水洗いでよく、カーシャンプーやワックスを洗い流すことが少なくなり、またMT-10スーペリアは燃費効率を向上させます。これらの商品のご提供を通じて、少しでも環境保全にお役に立てればと考えております。



## 安全運転のため360°視界スッキリ!! SKATO (スカット) 360

- 雨の日の視界を良好にして、ドライバーや歩行者の安全のお役に立つウィンドウガラス撥水コーティングです。
- 優れた撥水効果と長期間の持続性を持ち、フロントガラスだけでなく、サイドガラスや安全運転のポイントとなるリアガラスにも施工でき、360°良好な視界を確保します。



※日刊自動車新聞用品大賞2009「ケミカル部門賞」受賞。  
比較画像は全て、水道水をホースで散水し、人工的に雨をイメージさせたものです。



夜間のリアガラス



サイドガラスを通して見たドアミラー



## メタルトリートメント MT-10スーペリア

- エンジン内部の金属表面を滑らかにして摩擦抵抗を抑え、エンジンを守るオイル添加剤です。
- 燃費効率を向上させ、燃料費を節約。エンジン音も静かになり、始動性やレスポンスも向上、快適なドライブをご提供できます。
- 長期間効果が持続しますので、オイル交換ごとに注入する必要が無く、経済的です。
- 従来のMT-10が、さらに環境に優しくなって生まれ変わりました。



## 純正カーナビゲーションに対応 C.A.W カーナビモニターガードフィルム

- カーナビのモニター画面に貼り付けることにより、画面を保護しながら、汚れ、キズ、指紋などを付きにくくし、画像がさらに鮮明になります。
- ピッタリサイズで端までキレイに貼れるよう、純正カーナビの画面サイズに合わせて打ち抜き加工しました。
- 粘着のりを使わず、ナビ画面に適した吸盤効果で密着します。



## sociac アルコール検知器 ソシアック / ソシアック・X ソシアック プロ アルコール検知器テスターキット

- 法令改正にも適確に対応。数多くの官公庁、地方自治体、企業様にご採用されています。



- ※日刊自動車新聞用品大賞2003「特別賞」受賞。
- ※日刊自動車新聞用品大賞2008「セーフティ部門賞」受賞。
- ※日刊自動車新聞用品大賞2011「セーフティ部門賞」受賞。

売上代金の一部を財団法人  
交通違反等育成基金へ継続して  
寄付させて頂いております。

当社は「環境、健康、安全」をテーマにした企業理念を遂行するため、  
国際規格 ISO9001、ISO14001の認証を取得しております。



FS 543170 / ISO 9001  
EMS 543169 / ISO14001  
本社 国内支社・営業所



## **CENTRAL** 中央自動車工業株式會社

本社 〒530-0005 大阪市北区中之島 4丁目2番30号  
電話(06)6443-5182(代表) FAX(06)6443-6654  
<http://www.central-auto.co.jp>

証券コード 8117